

ユネスコスクールとは

- ASPnet:(UNESCO Associated Schools Network)は、**ユネスコ憲章に示された理念を学校現場で実践**することを目的とし、昭和28(1953)年に発足した国際的なネットワーク。ASPnetへの加盟承認はユネスコが行う。
- 現在、**世界182の国の12,000校以上が加盟**する、ユネスコで最も大きなネットワーク。
- **日本ではASPnetへの加盟が承認された学校を「ユネスコスクール」と呼称。**

参加資格

- ユネスコの理念に沿った取組を継続的に実施すること
就学前教育・小学校・中学校・高等学校・技術学校・職業学校、教員養成大学
(教員養成大学以外の大学は、ユニツイン／ユネスコチェア事業があるため対象外)

ユネスコスクールの目的と活動テーマ

1. ユネスコ憲章と国連憲章に通ずる理念として、基本的人権、人間の尊厳、ジェンダー平等、社会的進歩、自由、公正、民主主義、多様性の尊重、国際的な連携などを推進する。
2. ユネスコの任務である教育・文化・科学・コミュニケーションの分野における平和のための国際協力に資する「アイデアの実験室」として、組織や人材の能力開発と政策やモデルの構築に貢献するために、国際間・地域間協力を進める。
3. 斬新で創造的な教育手法を開拓し、グローバルな概念を学校レベルの実践に落とし込んで実験的機能を果たすことにより、教育制度や政策の変化を促す。
4. 国際ネットワークの一員として、同じような志を持つ世界中の学校と知見を共有し、パートナーシップを育む。
5. 国際社会の構成員であるという意識を持ち、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献する。
特に、SDGsの目標4(教育)に関連して、以下のテーマに重点的に取り組む。
 - ・ **地球市民および平和と非暴力の文化**
 - ・ **持続可能な開発および持続可能なライフスタイル**
 - ・ **異文化学習および文化の多様性と文化遺産の尊重**

(参考)「UNESCO Associated Schools Network
-Guide for National Coordinators-」

日本でのユネスコスクールの位置付け

ESDの推進拠点

日本では、学校教育を通じたESDの推進に先導的な役割を果たすことを期待して、ユネスコスクールを**ESDの推進拠点**と位置付けている。

ESDとは：

持続可能な社会の創り手を育むため、現代社会における地球規模の諸課題を自らに関わる問題として主体的に捉え、その解決に向け自分で考え、行動する力を身に付けるとともに、新たな価値観や行動等の変容をもたらすための教育。

第4期教育振興基本計画における位置付け

第4期教育振興基本計画（令和5年6月閣議決定）

IV. 今後5年間の教育政策の目標と基本施策

（目標、基本施策及び指標）

＜目標6 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成＞

【基本施策】

○持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

- ・我が国が**ESDの推進拠点として位置付けているユネスコスクール**を中心に、引き続き国内外の学校間の交流や好事例の発信等の活動の充実を図る。また、学習指導要領等に基づき、各学校段階において、**ESDの目的である「持続可能な社会の創り手」を育む**。
- ・ESDの強化とSDGsの17の全ての目標実現への貢献を通じて、より公正で持続可能な世界の構築を目指す「ESD for 2030」の理念を踏まえ、地域の多様な関係者（学校、教育委員会、大学、企業、NPO、社会教育施設など）をつなぐ重層的なネットワークを強化する。

日本のユネスコスクールの活動

近年では世界182か国で12,000校以上がASPnetに加盟。日本国内の加盟校数は1,115校(2023年3月現在)で世界最多。世界全体の約1割を占め、多種多様な活動が行われている。

ユネスコスクール数の推移

平成17 (2005) 年度	平成19 (2007) 年度	平成20 (2008) 年度	平成21 (2009) 年度	平成22 (2010) 年度	平成23 (2011) 年度	平成24 (2012) 年度	平成25 (2013) 年度	平成26 (2014) 年度	平成27 (2015) 年度	平成28 (2016) 年度	平成29 (2017) 年度	平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和4 (2022) 年度
16	24	78	152	277	367	550	705	913	939	1008	1033	1116	1120	1115

ユネスコスクールの主な活動分野及び活動校数

(複数選択可)

1	環境	331校
2	国際理解	210校
3	持続可能な生産と消費	192校
4	減災・防災	191校
5	人権	182校
6	福祉	181校
7	平和	160校
8	世界遺産・無形文化遺産・地域の文化財等	157校
9	文化多様性	142校
10	生物多様性	133校
11	食育	127校
12	気候変動	99校
13	海洋	94校
14	エネルギー	88校
15	ジェンダー平等	80校



16	健康	76校
17	貧困	62校
18	その他の関連分野	47校
19	グローバル・シチズンシップ教育	46校
20	エコパーク	20校
21	ジオパーク	20校

(「ユネスコスクール公式ウェブサイト」加盟校情報 主な活動分野より抜粋)